

第 20 回 新潟臨床精神薬理フォーラム

医療法人水明会佐潟荘 医局

平成 30 年 5 月 22 日、第 20 回 新潟臨床精神薬理フォーラム（場所：新潟グランドホテル、主催：大日本住友製薬株式会社）に参加しました。特別講演は、京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座（精神医学）准教授の高橋英彦先生による『人工知能と統合失調症脳画像研究の接点』でした。ご自身の膨大な研究成果を含めた、高度な内容の講演でした。

人工知能（artificial intelligence; AI）の実現手段の一つが、よく話題となる深層学習（deep learning）で、ニューラルネットワーク（神経細胞の性質を模した人工ニューロンによるネットワーク、またはアルゴリズム）を多層に構造化した畳み込みニューラルネットワークと説明されますが、普通の臨床家に数理解は難しいです。しかし、計算精神医学（computational psychiatry）という言葉も既にあり、精神疾患の脳画像診断支援にとどまらず、より根本的な精神病理の分類学・次元構造、発病機序・病因といった根本課題の解明への寄与が期待されているようです。